



# すまいる

## 今月のキラキラさん



小幡邦代さん

今月は、東飯田地区まちづくり協議会の事務局長を務める小幡邦代さんをご紹介します。小幡さんは、17年前のまちづくり協議会設立当初に事務局長に就任し、地域づくり・地域福祉・伝統文化継承・環境保全などを目標に掲げ、地域の活性化のため先進地へ

出向き、そこからヒントを得て「花いっぱい運動」「みんなの旗」をはじめ、高齢者対策として「くらしのサポートセンター東」の設立を積極的に支援するなど、精力的に活動されています。プライベートでは、パッチワーク・ツールペイント・木工・写真など、多くの趣味があり、仕事以外の場所でも多くの方と交流されています。

明るく笑顔とのお人柄から、事務局のある東飯田公民館には自然と沢山の人が集まり、笑いの絶えない落ち着いた場所となっています。「沢山の人が来てくれるからこそ、いろいろな活動ができるようになったよ。活動は人がいないとできないからね」と優しく微笑む小幡さん。「つながりの大切さを、みんなから教えてもらった。私は表に出るのは苦手だから、裏方としてみんなを支えたい」とみなさんへの感謝や謙虚な気持ちも教えてくれました。

今後は、ご自分の暮らす地区でサロンを立ち上げたいという思いで、近隣の方にも声をかけているとのこと。これからもその優しい笑顔で、東飯田を支えていってくださいね。

## 『教育支援資金』

### ①教育支援費

低所得世帯を対象に高等学校、大学又は、高等専門学校に就学するのに必要な経費

- ・高等学校 月額3万5千円以内
- ・短大・専門学校 月額6万円以内
- ・大学 月額6万5千円以内

### ②就学支度費

低所得世帯を対象に高等学校、大学又は、高等専門学校への入学に際し必要な経費

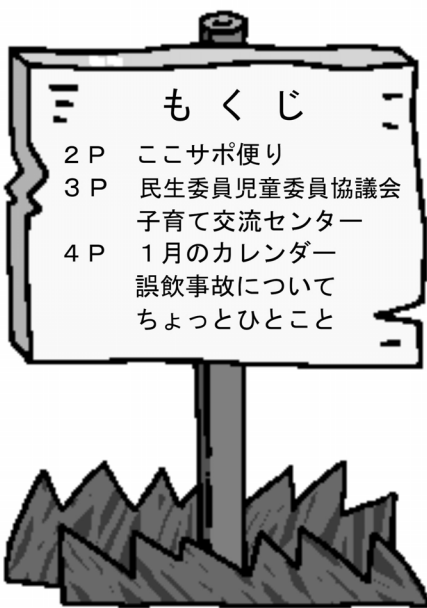
- ・就学支度費 50万円以内
- ・一括

### ①と②共に

- ・貸付利率 無利子
- ・措置期間 卒業後6か月
- ・償還期間 20年以内
- ・連帯保証人 連帯借受人がいる場合は不要、連帯借受人がつかない場合は必要

### 【お問い合わせ】

九重町社会福祉協議会  
(電話 76-2500)



九重町社会福祉協議会の活動についてのお問い合わせ・ご意見・ご要望は  
電話 76-2500 FAX 76-3835 まで、お気軽にお寄せください。

## ここサポ便り 支え合いリーダー養成講座開催

11月4日、11日、18日の3回にわたり支え合いリーダー養成講座が開催され16名が修了されました。支え合いリーダーの取り組みは平成27年から始まり、九重町内に100名を超える登録があります。

### 2日目

『このえくらサポサミット2025』が行われ町内で立ち上がっているくらしのサポートセンター3か所（東飯田・南山田・飯田）が参加しました。

各くらサポの特色や、後継者不足についてどのように声掛けしているか、マッチング方法や失敗談を聞き、今後の活動のヒントへつなげることができました。



### 1日目

『すぐそこにある地域共生の扉』と題して地域共生支援課の天津竜太さんの講義や町内のささえあいのしくみについての説明がありました。その後の『地域の現状や周りの気になる人』についてのワークでは「地区の寄り合い等に参加する人が少なくなった」「高齢で灯油が必要な方がいるのではないか」「野上地区にくらサポを立ち上げたい」等たくさんの意見がでました。



### 3日目

支え合いリーダーとして活動・実践事例の報告とくらサポの利用会員の立場からの事例を話していただきました。



森八重子さん（飯田・奥郷）

「年を重ねてきましたが、これからも地域の皆さんのためにできる限り頑張ります」



佐藤明治さん（南山田・陣の内上）

「元気ならいいんじゃない！という思いで日常生活の中で訪問をやってますよ」



吉開史彦さん（飯田・旭）

「くらサポの利用会員として支えられる側の気持ちがわかります。サロンや地域食堂に参加し、人とつながりたいと思います」



役場の職員3名が個人の学びとして参加されました

養成講座終了後は、自分の身近な地区で気になる方や孤立しがちな方の見守りや早めの気づき、さらにくらしのサポートセンターでの支え合い活動に参加したり、サロンリーダーとして地域を盛り立ててくれる方もいます。

自分のできる時にできることで参加し地域を見守る「支え合いリーダー」が今年も誕生しました。

# 民生委員児童委員の全国一斉改選が行われました

令和7年12月1日付で民生委員児童委員の改選が行われ、今期（令和10年11月30日まで）の民生委員児童委員と主任児童委員が選出されました。（敬称略）

### ■東飯田

野上清人
梶谷恵子
阿部征則
井上久枝
中西義春
岩下厚志
長野久美子
酒井利幸
藤原智恵美

### ■野上

手島政弘
衛藤銃太
穴井妙子
日野由紀子
佐藤光子
佐々木良忠
河野孝志
高倉治之
古賀市子
伊東英美

### ■飯田

軸丸勝明
赤峰幸江
森基子
有吉初代
有吉信子
甲斐末子
衛藤徹美
飯田祥治朗
相沢加代子

### ■南山田

熊谷京子
工藤信宏
佐藤美枝子
小田和江
佐藤キミエ
若杉廣子
岩佐純子
左藤洋子
清竹久美夫
田中直子
帆足房義
足立相子

民生委員児童委員が担当する地区の世帯数の差が大きかったため、できるだけ均等になるように担当区域を見直しました。

- ・野上地区12名→11名  
(12月1日現在：野上地区1人欠員)
- ・飯田地区8名→9名

※尚、詳細については3月17日発行予定の『ふれあい116号』でお知らせいたします。

網かけの方々が主任児童委員です。



**■源流探検・ホットドック作り**  
11月5日に「九重ふるさと自然学校」の方に案内して頂き、長者原へ。川の始まりの源流を探検しました。

## 11月の活動

## ここのえ子育て交流センター



ここのえ子育て交流センター ☎73-2666 / FAX73-2670

<交流センターで貸し出しています>

- 本 3,383冊
- DVD 100枚
- おもちゃ 202個



**■バス遠足**  
11月29日に「うみたまご」にバス遠足に行きました。今年も魚のイサを保管している冷凍庫の見学をしました。



## ■お出かけ児童館 (野矢小学校)

11月22日に「野矢小学校体育館」へ行きました。遊びに来てくれたお友達ありがとうございました。今日度は交流センターにも遊びに来てね。

午後からは、牛乳パックでホットドックを作って食べました。その後、虫捕りで草原を走り回り、飯田高原の秋を満喫しました。

# 1月のカレンダー



1	木	元日	17	土	東飯田地域食堂かたろうへ 東飯田公民館 10:00~12:30
2	金	子育て交流センター休館日	18	日	
3	土	子育て交流センター休館日	19	月	子育て交流センター休館日
4	日	子育て交流センター休館日	20	火	オレンジカフェ 野上公民館 14:00~15:30
5	月	仕事始め 子育て交流センター開館	21	水	わくわく広場【子】 10:30~11:30 無料法律相談【福】 13:30~16:30 (要予約)
6	火	けん玉大会【子】 10:00~11:30	22	木	
7	水		23	金	寄り合いカフェ 南山田公民館 14:00~16:00
8	木	ものわすれ相談室 飯田公民館 10:00~11:30	24	土	南山田ふれあい地域食堂 南山田公民館 10:00~12:30
9	金	ものわすれ相談室 南山田公民館 10:00~11:30	25	日	
10	土	寄り合いカフェ 野上公民館 14:00~16:00 寄り合いカフェ 飯田公民館 14:00~15:30	26	月	子育て交流センター休館日
11	日	のがみふれあい食堂 野上公民館 10:00~12:30 飯田ふれあい夢食堂 飯田公民館 10:00~12:30	27	火	ベビーニコニコ (絵本の日)【子】 10:30~11:00
12	月	成人の日	28	水	わくわく広場【子】 10:30~11:30
13	火		29	木	
14	水	ベビーニコニコ広場【子】 10:30~11:30 オレンジカフェ 南山田公民館 14:00~15:30	30	金	
15	木		31	土	
16	金	寄り合いカフェ 東飯田公民館 10:30~11:30 大分県地域子育て支援拠点ブロック研修【子】	【福】福祉センター 【子】子育て交流センター ★行事や時間・場所は、都合で変更になることがあります。		

## \*今月のちょっとひとこと\*

ついに日本にも女性の総理大臣が誕生しました。TVを観ながら姑が一言、「女が総理大臣やらにならんでいいに」思わず「今どきそんなこと言う!？」とツッコミたくなりましたが、90歳近い彼女の世代にはそれが“常識”だったのでしょう。長年自民党が一番と信じてきた姑も、今回ばかりはちょっと複雑な様子。

さて、高市総理がどこまで国民の声に耳を傾け、古い考えをひっくり返してくれるのか。国会では揚げ足の取り合いよりも、思わず「おっ!」と言える議論を期待したいものです。

そしてなにより、姑の最大級の褒め言葉(笑)

「女でも“なかなか”やるねえ」

の一言が聞けるのか!?楽しみでなりません(笑)

きくまる

## 洗剤の誤飲事故に

### 注意しましょう!

九重町でも発生!

ジェル型洗濯用洗剤を「ゼリー」や「グミ」と間違えて、こどもや高齢者が食べてしまう事故が多発しています。同様にパック型やスティック状も計量が不要でそのまま投入でき、詰め替えの手間がいらぬ手軽さがある一方で、発売当初から消費者庁・国民生活センターにはこれらの洗剤の誤飲事故の報告が寄せられています。誤って飲み込み、界面活性剤中毒から誤嚥性肺炎となり入院。その後、人工呼吸器管理が必要となった事例や死亡に至った事例もあります。また祖父母宅に家族で帰省中、洗面所で音がしたので様子を見に行くと、こどもがパック型の液体洗剤をかじっており救急搬送、嘔吐を繰り返し、急性呼吸不全となった事例も報告されています。

洗剤メーカーや国民生活センターは、こどもや認知症の高齢者が誤飲しないように、目につかない所、手の届かない所に保管すること、目に入った場合は流水でよく洗うこと、万が一飲み込んだ場合は水を口に含み吐き出す処置を行い、医師に相談することを勧めています。孫が帰省した際など、意外な所に落とし穴が潜んでいることもありますので、年末年始に向けてご留意ください。

